



## 言葉の力

私たち人間は、誰しも、弱さを持っています。だから、ふとしたことで喜んだり落ち込んだりします。

そんなときに、つくづく思うのが、言葉の力のすごさです。普段は、あまり考えたことがないかもしれませんが、皆さんは、友だちの言葉で勇気づけられて気持ちが楽になったという経験はありませんか。あるいは、何気ない言葉に傷ついて、悲しい思いをした経験はありませんか。言葉は、例え短くても、人を失意からよみがえらせ、パワーを与え、全力で困難に立ち向かおうとする勇気を与えてくれます。しかし、間違った使い方をすると、その逆になってしまいます。

だからこそ、言葉は大切にしなければなりません。使い方を間違わないよう、十分に気をつけなければなりません。もちろん、悪意を込めた言葉はもっての外ですが、例えそうでなくても、誤解を受けることのないように、受け取る側の気持ちにならなければなりません。私は、普段から、先生方に「どう言ったかではなく、どう伝わったかを大切にしてください。」ということをお願いしています。こちらが意図するように相手に伝わることを心がけてくださいということです。皆さんも、このことを意識してみてください。そうすることで、誤解によってけんかをしたり、誰かを傷つけてしまったりすることが防げると思います。

本来の言葉の力を正しく使って、お互いが勇気づけられたり、温かい気持ちになったりする三豊中学校を、皆さんの手で作っていきましょうね。



(無料イラスト素材「イラストAC」より)

### 【最近出会った勇気づけられる言葉】

- 100点は無理かもしれん。でもMAXなら出せるやろ。(松本人志)
- できると思えばできる。できないと思えばできない。これは絶対的な法則です。(ピカソ)
- 人生の困難、苦難、災難。難の無いのが無難な人生。難の有るのが有難い人生。(ゴルゴ松本)
- 階段のすべてが見えなくてもいい。とにかく最初の一步を踏み出すのです。(キング牧師)
- 正義とは実は簡単なこと。困っている人を助けること。ひもじい思いをしている人に、パンの一切れを差し出すような行為を「正義」と呼ぶのです。(やなせたかし)
- 自分が変わっていったら、結果として周囲が変わっていくんや。(笑福亭鶴瓶)
- 覚悟に勝る決断なし。(野村克也)
- 小さな出会いを大切に育てていくことで、人生の大きな出会いになることもある。(千利休)

## <三中生のちょっといい話>

- 10月31日(日)に地区駅伝が行われました。三豊中学校は、男子Aチームが優勝、Bチームが3位、女子が3位と大活躍でした。明後日の県駅伝での活躍を期待しています。

11月6日(土)、7日(日)には、バドミントンの地区新人が行われました。男子は団体優勝を果たし、地区総体と二冠達成です。また、個人では、ダブルスで高津湧人・長谷川遼生ペアが優勝、大西椋太・花尻弥ペアが3位、シングルでは、篠原友佑さんが3位、富山和也さんが6位で、いずれも県大会へ出場します。女子は、1年生ばかりのチームで、団体は惜しくも予選敗退しましたが、個人では、榎谷藍・大西宙ペアが5位で県大会へ出場します。地区新人での課題を克服し、県新人で満足いく試合ができることを期待しています。

- 一昨日の朝、前夜の風で正門付近に落ち葉がいつもより多く落ちていました。ほうきで掃いていると、通る生徒の中に、「ありがとうございます。」と言いながら通ってくれる人がいました。こちらこそ、ありがとうございます。そして、いつもボランティアで掃いてくれている男子ソフトテニス部の皆さん、あらためて感謝します。ありがとうございます。また、私と一緒に掃いてくれた2年生男子のLさん、Mさん、Nさん、ありがとうございました。